

4. カビ同定—迅速法と遺伝子解析はどこまで可能か—

大阪府公衆衛生研究所 久米田裕子

5. 抗カビ試験—検査のポイントと評価法は—

(財)日本食品分析センター 高山 正彦

6. カビの維持と管理—検査精度を高めるために—

県立新潟女子短期大学 ○村松芳多子・相模女子大学 太田 利子

■ 行政講演 (13:10~13:55)

◇座 長／山本 茂貴 (国立医薬品食品衛生研究所)

◇テーマ／食の安全を目指して—行政の立場から— (仮題)

◇演 者／桑崎 俊昭 (厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課長)

■ パネルディスカッション (14:00~16:30)

コーディネーター：新谷 英晴・澤井 淳

<テーマ>放射滅菌の基礎と応用ならびに規格の動向

1. 滅菌線量設定方法の概要とその選択

日本照射サービス (株) 長嶋 和浩

2. 放射線に拠る生分解性高分子の改質とその応用

日本原子力研究所高崎研究所 吉井 文男

3. 放射線照射に拠る素材劣化の防止

日本電子照射サービス (株) 山口 透

4. 放射線滅菌の食品ならびに食品添加物への応用

大阪府立大学先端科学研究所応用生体科学部門人工生体組織研究 古田 雅一

5. 放射線殺滅菌法の医薬品原料ならびに製剤へ応用

大阪薬科大学 木村捷二郎

6. 国内ならびに国外規格の動向

日本電子照射サービス (株) 山瀬 豊

B会場 ■ 基礎講座 (9:30~12:00)

◇座 長／岩澤 篤郎 (昭和大学藤が丘病院)・白石 正 (山形大学医学部附属病院薬剤部)

<テーマ>手指衛生の基本

1. 実験結果からの提言

兵庫県立看護大学 山本 恭子

2. 薬剤師の立場からの考え方

山形大学医学部附属病院薬剤部 白石 正

3. ICN (インフェクションコントロールナース) の立場からの考え方

東京医科歯科大学医学部附属病院感染対策室 小野 和代

4. ICD (インフェクションコントロールドクター) の立場からの考え方

(独) 国立病院機構東京医療センター小児科 岩田 敏

5. 食品衛生分野での手洗の指導法・考え方

サラヤ (株) 古田 太郎(予定)

■ 招待講演 (13:10~13:55)

◇座 長／五島 瑳智子 (東邦大学名誉教授)

◇テーマ／SARS その後

◇演 者／李 秀華 (中国中日友好病院看護部長)

■ パネルディスカッション (14:00~16:30)

コーディネーター：辻 明良

<テーマ>院内感染対策シンポジウム—消毒薬の抗微生物評価の問題点—

1. 臨床分離株の消毒薬感受性の問題点

東邦大学医学部看護学科 辻 明良

2. バイオフィルムの形成と消毒効果の問題点

麻布大学環境保健学部 古畑 勝則

3. 消毒薬の抗ウイルス効果の問題点

昭和大学藤が丘病院 岩澤 篤郎

4. 外国における消毒薬の抗微生物評価の現状

吉田製薬 (株) 梶浦 工